

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 猪口 雄二
プライマリ・ケア検討委員会
委員長 牧角 寛郎

2019 年度 病院医療ソーシャルワーカーと多職種で取り組む入退院支援研修会

平素は当協会の活動につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会では、今後の医療提供体制において重要な課題であるプライマリ・ケアに係る諸問題について検討を行っています。この度、公益社団法人日本医療社会福祉協会との共催により、病院施設における医療ソーシャルワーカーを含めた多職種を対象とし、ワークショップ形式の研修会を開催いたします。

本研修を2日間通して参加された方には、当協会より「受講修了証」を発行いたします。また、本研修は公益社団法人日本医療社会福祉協会の認定する認定医療社会福祉士のポイント認定対象となります。

関係職種の職員のご参加について、ご高配方宜しくお願い申し上げます。

テーマ『多職種で学んで活かせ！“浮かび上がらせ支援”』

少子高齢化をはじめとした人口動態の変化、診療報酬制度、地域医療構想など病院を取り巻く環境は刻一刻と変化をしてくる。今なぜ、入退院支援なのか。高齢化社会において、医療に求められる役割は「人生の展開のために土台である生命を整えること」と言われています。

我々は、生命の最前線である医療現場でこそ、生活の視点を重視したその人らしさを追求する“浮かび上がらせ支援”を院内や地域の多職種で行い続けることが大切であり、そのことが、入退院支援のまず第一歩だと考えています。

本研修は病院医療ソーシャルワーカーを含めた入退院支援に関わるあらゆる職種（入退院支援看護師、病棟看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリテーション職種など）が、各病院、各地域において多職種で“浮かび上がらせ支援”を実践できるよう、共に学べる、ワークショップ形式の研修会です。

医療ソーシャルワーカーと看護・リハビリ・薬剤・管理栄養士等の各部門から2名の合計3名様でご参加ください（2名様より受け付けますが、MSWの参加は必須といたします）。

記

1. 主 催 : 公益社団法人 全日本病院協会
2. 共 催 : 公益社団法人 日本医療社会福祉協会
3. 開催日時 : 2020年2月1日(土) 13:00~19:00 (交流会 19:00~20:15 頃)
2020年2月2日(日) 9:00~16:00
4. 会 場 : 全日本病院協会 大会議室(東京都千代田区神田猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7階)
5. 参加条件等 : (1)実務経験3年以上の医療ソーシャルワーカー(MSW)の方、あるいは、日本医療社会福祉協会の主催する「基幹研修I」を修了した医療ソーシャルワーカーの方
(2)院内外連携ワークショップに関する研修会として実施致します。多職種3名様(MSW1名+看護・リハビリ・薬剤等の各部門より2名)でのご参加をお願いいたします。(2名様以上でのご参加より受付いたします。) なお、MSWの方の参加は必須といたします。
※多職種での参加をお願いしておりますため、MSWのみ2名での参加はできません。
6. 募集人数 : 100名(先着順)※事前課題がございます
7. 参加費 : 全日本病院協会会員病院職員 22,000円(税込)
非会員病院職員 29,700円(税込)
※資料代、昼食代(2日目)を含みます。交通、宿泊は各自でご準備ください。

8. プログラム（予定に変更の生じる場合がございます）：

< 1日目（2月1日） 開始時間 13:00 終了時間 19:00 （交流会 19:00～） >

開始	終了	内容	講師（敬称略）
13:00	13:05	開会挨拶	
13:05	13:50	[講演①] 『医療を取り巻く現状と将来～地域包括ケア、地域医療構想』	全日本病院協会 副会長 織田 正道 先生
13:50	14:30	[講演②] 『院内外の多職種連携－マイクロ・メゾ・マクロを踏まえた実践－』	日本医療社会福祉協会 会長 早坂 由美子 先生
14:30	14:40	休憩	
14:40	15:40	[演習①] 『これからの入退院支援は“浮かび上がらせ支援”』	日本医療社会福祉協会
15:40	17:10	[演習②] 『“浮かび上がらせ支援”と“あてがい支援”とは』	日本医療社会福祉協会
17:20	17:30	休憩	
17:30	19:00	[演習③] 『多職種で“浮かび上がらせ支援”を考えてみよう！やってみよう！』	日本医療社会福祉協会
19:00		交流会(全員参加)	

< 2日目（2月2日） 開始時間 9:00 終了時間 16:00 >

開始	終了	内容	講師（敬称略）
9:00	10:50	[講演③]『医療に求められるマーケティングの視点』	法政大学経営学部 教授 佐野 哲
10:50	11:30	[実践報告]『“浮かび上がらせ支援”の実践報告』	日本医療社会福祉協会
11:30	12:00	休憩	
13:00	15:50	[演習④]ワールドカフェ 『明日から、何をする』	日本医療社会福祉協会
15:50	15:55	事務連絡	
15:55	16:00	閉会挨拶	

9. 申込方法 : ①別紙申込書に必要事項をご記入のうえ **FAX 03-5283-7444**にてお申し込み下さい。
 ②おって「振込依頼票・受講票」をFAXにて送付いたしますので、送付された案内をご確認・返信のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。
10. 締切日 : **2020年1月16日(木)** (定員に達し次第、締切となります。)
11. 取り消し : 入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。
 欠席者には資料の発送をもってかえさせていただきます。
12. 備考 : ①受講者名簿等の開示はできません。予めご了承ください。
 ②1日目の研修終了後、19:00頃より交流会を開催致します。受講者の皆様におかれましては、交流・情報交換の場として是非ご活用ください。また、名刺を多数持参いただけますと幸いです。
 ③ご参加の病院に、おって事前課題をメール・FAXにてお送りいたします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
13. お問い合わせ : 公益社団法人 全日本病院協会 事務局
 〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
 FAX : 03-5283-7444 Mail : primary_care@ajha.or.jp
14. 会場案内図



【FAX 用別紙】

2019 年度病院医療ソーシャルワーカーと多職種で取り組む入退院支援研修会

(2020. 2. 1/2)

参加申込書

<申込締切：2020 年 1 月 16 日（木）>

下記事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

【FAX 番号】 03-5283-7444

※ 楷書にて正確にご記入ください。

病院名			
住 所	〒 —		
TEL	()	—	
FAX	()	—	
メールアドレス (必須)	@		
参加職種	所属部署・役職	経験年数	氏 名
MSW (必須)			(フリガナ)
			(フリガナ)
			(フリガナ)

事務連絡担当者 ※参加者と同様の場 合にもご記載くださ い	氏名	部署／役職
		/

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人 全日本病院協会 事務局（担当：長戸、向井）
〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7F
FAX：03-5283-7444 MAIL：primary_care@ajha.ne.jp

※1 施設より複数グループ申込の場合には本紙をコピーするか、当協会ホームページより申込書をダウンロードしてください。

※研修会申込者の個人情報、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。

※受付受理後、「確認書・参加費お振込のご案内」をFAXにてお送りいたします。3 営業日以内に FAX 到着が確認できない場合事務局までご連絡ください。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込みください。